

サンマやキノコ類に果物。秋に旬を迎えるおいしい食べものは、たくさんあると思いますが出汁のきいた温かいつゆに、これでもかと言わんばかりの大量の麺が入ったうどんが常に一番うまいと考える永遠の新入社員、坂です(笑)。ちなみに2番はお弁当とカップ麺の黄金の組み合わせです。僕の代わりに新入社員の肩書を名乗ってもらえる方、募集しています。電話連絡の上、履歴書をお持ちになってください。お弁当とカップ麺にも負けないタッグを僕と組みましょう(笑)。そんなことはさておき、先日子どもの運動会に参加してきました。コロナ禍の影響があり午前中で終わる短縮バージョン。そうなる何よりも楽しみにしていたお弁当の時間もなし。何をしに行ったのか分からなくなると言ったら子どもに怒られますが、昼ご飯は家に帰って食べました。さて肝心の子どもの運動会の様子ですが、それは僕の心の中に留めておこうと思います。子どもが大きくなったら色あせない思い出として、ちょっとだけ大げさに語ってあげようと思います。



○坂 拓磨
○36歳 3児の父!

まだ新入社員? 坂(バン)が昼ごはんまつわる
エピソードを綴る 昼だけバンメシ!のコーナー



復活! わかったら答えを書いてハガキで応募! クイズのコーナー!

先月号のクイズは「パンダがお腹が空くと体の一部にあるものができます。それは何?」でした。私はお腹が空くと悲しくなって涙が出そうになりますが、クイズの正解はささくれ(笹くれ)でした。正解者の中から四万十市具同田黒のT様、安並のI様の2名様に米沢牛入り牛すじ旨煮をプレゼント。おめでとうございます。それでは今月号のクイズです。問題「ねずみが通う学校はどこでしょうか?」答えがわかった方は郵便番号 787-0009 住所 四万十市佐岡 446 ドリーマー中村葬祭館かわら版 10月号プレゼント係までご応募ください。正解者の中から2名様に旨味と香りを最中に閉じ込めたお吸い物詰合せをプレゼント。今回のヒントは「ねずみの鳴き声は…」です。今回のプレゼントはお吸い物。取れたての新米をふっくら炊いて後はちょっとのお漬物。私なら、ごはんのおかわり必至です(笑)。お米大好き横山奈歩がお届けしました。ドシドシご応募くださいね。

毎日、たくさんのお客様の家に訪問してお話をさせて頂く仕事をしています。帰りにおみやげを頂くことがあります。今の時期だと栗や柿といった露地で採れた秋の実りが多く季節の移ろいを感じさせてもらっています。このような機会に恵まれるのは、とてもありがたいことで社内には持ち帰りスタッフと分けておしく頂いておられます。ただ、ひとつだけ困ったことがあります。秋の實りの頂き物は甘くておいしいものが多く、つい食べ過ぎてしまふこと(笑)。毎日の運動を心がけ今の体型をせめて維持できたらと思います。

○佐竹 健作
○空手三段のお掃除好き



～ 会館だより ～

涼しくなってきた、時間がある朝は近所を散歩するようにしています。運動の秋です。散歩を終えてからの朝食は格別においしくついたくさんのご飯を食べてしまいます。食欲の秋です。社内では毎月決まった雑誌を読み、感想文を社員同士で発表しています。読書の秋です。こんなにいろんな秋を満喫しているのでしょうか?(笑)秋は何をするにもいい季節、もっとたくさん秋を体験したいものです。心地よい日差し中、木をのこぎりで切る大工の秋。私が今一番体験したい秋のひとつです。



高野 香

毎月 20 日に
新聞折込
しています!!

ドリーマー中村葬祭館
これを知って!!のコーナー

状況に
応じた
お葬儀を提案



○横田 道明
○年齢 50歳
○上級終活
カウンセラー

今年の1月中旬頃から未知の感染症である新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るっていることは皆さんもご存知かと思いますが、そのことにより生活様式の変化を強いられています。例えば三密の回避、密集、密接、密着という感染しやすい状況を極力避けることや、マスクの着用、手洗いや消毒の奨励等々、それまで意識していなかったことを強く意識することになりました。葬儀のあり方についても同様で、集団感染(クラスター)を避けるために席の間隔をあけて密集を避けたり、換気を度々行ったりなどの対策が取られるようになりました。また三密の回避や人の移動の抑制という観点などから、式中の状況を撮影した動画や生配信で中継するなど離れた場所から弔問するといった形や、キャッシュレスで香典を渡すなど、従来では考えられることのなかった新たな式の形が生まれつつあります。このように新型コロナウイルスの蔓延で新たな生活様式が生まれていると同様、葬儀についても新たな生活様式に沿った形へ変化しています。そのうえで重要なのは事前相談をすることです。予めどの程度の規模にするのか、葬儀の際はどのような形にするのかなどを先に決めておけば慌てなくて済みます。私たちドリーマーは今の状況にあった最良のプランをご提案させていただきます。

重要です!

1.もしもの時、あわてない為に事前にできる事

葬儀会社に事前相談をして見積をとる事をオススメします。料金はもちろんですが、会館や担当者の雰囲気を感じる絶好の機会ですから、疑問点があれば、なんでも質問してみましょう。私、山本は丁寧な敬語は苦手ですが幡多弁を駆使して一生懸命ご説明します。親しみやすい人柄だとよく言って頂けるので安心してご相談ください。葬儀会社を比較して選択しておく。とても重要なポイントです。

2.いざ、その時がきてしまったら・・・

- ①.ドリーマーに電話(24時間対応しています) ⇒ ②.担当者との打ち合わせ(ご要望をお聞かせください) ⇒ ③.担当者が見積を作成(わかりやすく、ご説明します)
- ここがポイント!

この段階で大体の葬儀代金がでます。ここで予算が合わないようでしたら、再度ご希望に合うようご提案させていただきます。ですから予定のご予算でお葬儀をして頂けます。安心して私達ドリーマーをお選びください。ドリーマーは互助会の会社ですので事前に入会して頂ければ割引等会員様特典がございます!まずはご相談を!

